

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

株式会社双葉は経営理念である「全従業員の物心両面の幸せを追求すると同時に全行規模での業界の発展に永く務め、地域社会の貢献を行う」を掲げ、社員はもとより家族と周りの人々の生活の質を高め、積極的に社会貢献いたします。安心安全な青果食品を提供する為の仕組の精度を高め、農産物の流通に係る全てのステークホルダーの満足度や利益が最大化されるような事業を推進するとともに、客観性と透明性の高い経営を表現することで地域、そして世界の「持続可能な食」に貢献する企業を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境	効果的な資源の利用 農産物の効率的且つ効果的な物流により持続可能な農業を推進する。 農産物の加工パッケージ場を効果的に活用し、安定した青果食品の供給と農業者の所得安定に取り組み、雇用創出に貢献する。	新規雇用者の定着による人員数維持 新規雇用者数 2024年現在 12名 2027年 12名(±0)
☒ 社会		
☒ 経済		
☒ 環境	2024年新たにごみ処理機を増設し青果物残渣を処理。段ボールの再利用は継続。	生ごみ数量 2024年 0t 2027年 0t 空き段ボール再利用率 2024年 100% 2027年 100%
☒ 社会		
☒ 経済		
☒ 環境	社員と勉強会実施し食料・農業・自然環境に更に関心を持つ。	勉強会の実施 2024年 3回 2027年 5回(+2回)
☒ 社会		
☐ 経済		

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

株式会社双葉は全てのステークホルダーの健全かつ継続的な活動を促進しています。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境	効果的な資源の利用 農産物の効率的且つ効果的な物流により持続可能な農業を推進する。 果実、野菜の加工パッケージ場を効率的に活用し、安定した青果食品の供給と農業者の所得安定に取り組み、雇用の創出に貢献する。	・加工パッケージ場の増設により新たな雇用を創出する。
☑ 社会		・3年後までに10名雇用 新規雇用数 2021年 6名 2024年 10名(+4名)
☑ 経済		
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	・2022年、パッケージ施設を増設、新たな雇用を創出	防塵・低温加工場を増設し新たな雇用も確保できている。 新規雇用数 2021年 6名 2024年 12名(+6名)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境	2019年に導入した青果物の生ごみ処理機により、青果残渣を一次処理し最終的に肥料にすることで生ごみの排出を削減するとともに、段ボールの再生利用(リサイクル)に取り組む。	3年後に生ごみ0を目指す。
☑ 社会		3年後に空き段ボール廃棄を限りなく0にする。
☑ 経済		
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	生ごみ処理機により、青果残渣を肥料として、生ごみ削減。 空き段ボールは、再生利用(リサイクル)を促進。	生ごみ数量 2024年 0t 空き段ボール再利用率 2024年 100%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境		
☐ 社会		
☐ 経済		
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**